

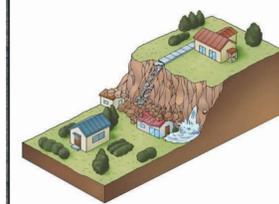
土砂災害ハザードマップ(本明町・目代町②)

○土砂災害の種類

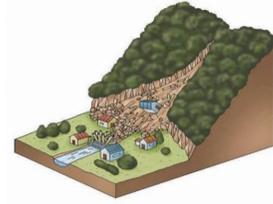
・がけ崩れ

・土石流

・地すべり



地中にしみ込んだ水分の影響を受け弱くなった斜面が突然崩れ落ちる災害です。



谷や斜面に溜まった石や土砂が集中豪雨などによって一気に流れ出してくる災害です。



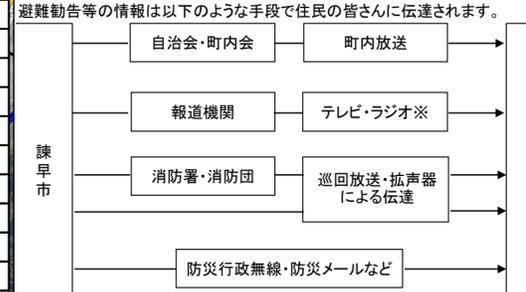
雨水が地面にしみこみ水の力によって持ち上げられた地面が広い範囲にわたりゆっくりと動きだす災害です。

○本明町・目代町の近くの避難所

避難所	電話番号	所在地
柳谷公民館		本野町1712-5
大野構造改善センター		本野町1231-5
本野ふれあい会館(広域避難場所)	26-0270	上大渡野町2-1
本野小学校体育館(広域避難場所)	25-9330	本野町94
本明町公民館(水害時は除く)		本明町294-2
上諫早小学校体育館(広域避難場所)	26-0467	本明町99-2
目代町公民館		目代町525-1
明峰中学校体育館	26-0075	栄田町500
日の出町公民館	22-5488	日の出町19-6

※避難所は常時開設しておりませんので避難する場合には、市役所総務課まで連絡をお願いします。
※ここに掲載している避難所はほんの一部です。詳しくは市役所総務課までお問い合わせください。

○情報伝達経路



※災害発生の際、FM諫早では諫早市との協定に基づき随時災害情報の放送を実施します。

○サイレンの鳴り方

避難予告信号	約5秒	約15秒	約5秒	約15秒	繰り返し
	—	休止	—	休止	
避難信号	約60秒	約5秒	約60秒	約5秒	繰り返し
	—	休止	—	休止	

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)及び、土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)は、長崎県が指定を行ったものです。令和元年7月5日(長崎県告示第112号)

○土砂災害ハザードマップとは?

このマップは、土砂災害の恐れのある箇所や、土砂災害時の避難場所をまとめたものです。「災害時に危険となる箇所はどこなのか?」「最寄りの避難場所はどこなのか?」を確認しておきましょう。

○土砂災害の起こる恐れのある区域とは?

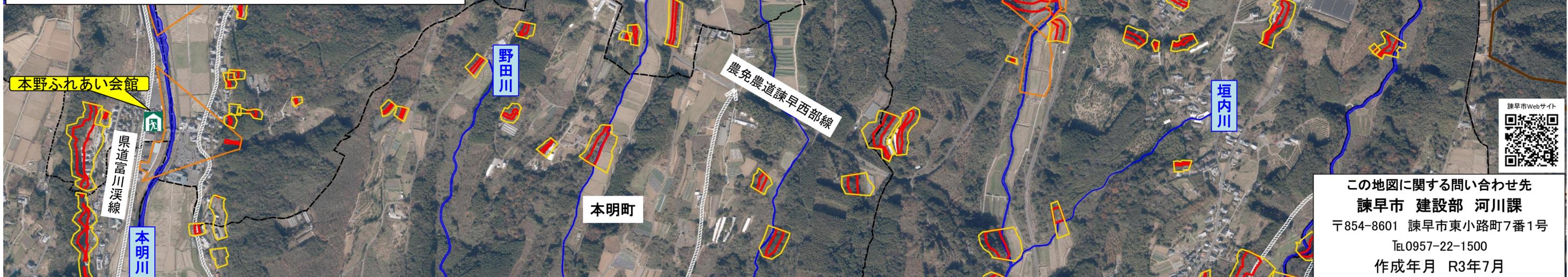
「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」という法律に基づいて県が区域を指定します。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害が発生した場合に住民の人命又は身体に危害が生じる恐れのある区域です。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

土砂災害が発生した場合に建物が破壊され、人命又は身体に著しい危害が生じる恐れのある区域です。



土砂災害警戒区域【イエローゾーン】	がけ崩れ	
	土石流	
	地すべり	
土砂災害特別警戒区域【レッドゾーン】		
道 路		
河 川		
避 難 場 所		



この地図に関する問い合わせ先
諫早市 建設部 河川課
〒854-8601 諫早市東小路町7番1号
TEL0957-22-1500
作成年月 R3年7月